

令和8年度 大阪市城東区不登校児童生徒支援事業業務
公募型プロポーザルに関する質問と回答について

No.	質問	回答												
1	仕様書 4 業務委託の内容 (6) 想定対象人数 の50名～80名というのは実人数でしょうか。それとも年間を通しての延べ利用人数でしょうか。 また、開示が可能でありましたら、令和7年度の本事業における現時点での利用実人数及び延べ人数をお聞きしたいです。	<p>想定対象人数は利用実人数となります。</p> <p>・令和7年度事業利用人数（令和7年12月末時点）</p> <table> <tr> <th>種別</th><th>利用実人数 (令和7年12月)</th><th>利用延べ人数 (令和7年4月～12月)</th></tr> <tr> <td>通所型支援</td><td>9 人</td><td>197 人</td></tr> <tr> <td>訪問型支援</td><td>43 人</td><td>290 人</td></tr> </table>	種別	利用実人数 (令和7年12月)	利用延べ人数 (令和7年4月～12月)	通所型支援	9 人	197 人	訪問型支援	43 人	290 人			
種別	利用実人数 (令和7年12月)	利用延べ人数 (令和7年4月～12月)												
通所型支援	9 人	197 人												
訪問型支援	43 人	290 人												
2	企画提案書とともに提出する「法人の事業計画書及び収支予算書」の指定様式や必須記載項目等をご教示ください。	様式の指定はありません。令和7年度の事業計画及び予算収支計画の記載されている資料を提出してください。												
3	今年度までの事業成果と今後における課題(未達成事項)をお示しください。	<p>事業利用児童生徒の学習習慣の形成や基礎学力の向上に繋げることができたことが成果と考えております。</p> <p>一方で、登録するが継続した利用に至らないケースもあるため、本人や保護者などの意向を丁寧に確認しながら利用に際しての不安を解消し、一人でも多くの児童生徒に必要な支援を行うことができる体制を整備する必要があると考えております。</p>												
4	過去3年の受託事業者名と委託料をお示しください。	<table> <tr> <th>年度</th><th>受託事業者名</th><th>委託料</th></tr> <tr> <td>令和4年度</td><td>株式会社トライグループ</td><td>4,961,660 円</td></tr> <tr> <td>令和5年度</td><td>株式会社トライグループ</td><td>6,645,980 円</td></tr> <tr> <td>令和6年度</td><td>株式会社トライグループ</td><td>6,649,440 円</td></tr> </table>	年度	受託事業者名	委託料	令和4年度	株式会社トライグループ	4,961,660 円	令和5年度	株式会社トライグループ	6,645,980 円	令和6年度	株式会社トライグループ	6,649,440 円
年度	受託事業者名	委託料												
令和4年度	株式会社トライグループ	4,961,660 円												
令和5年度	株式会社トライグループ	6,645,980 円												
令和6年度	株式会社トライグループ	6,649,440 円												
5	再登校を含む社会的自立について、区としての成果指標（定量・定性）などがあれば、お考えをご教示ください。	一人でも多くの児童生徒に必要な支援を行い、学習習慣の形成や基礎学力の向上および再登校を含む社会的自立の支援に繋げることをめざしております。												

6	受入型支援事業と訪問型支援事業について、区として特に重視されている支援形態や想定比率があればご教示ください。	課題や目標は、子ども一人一人異なることから設定しておりません。																																	
7	現事業者が受入型支援事業を実施している会場をお示ください。	<p><受入型支援事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育てプラザ ・受託事業者指定会場 <p><訪問型支援事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業利用生徒等の自宅 ・城東区内小中学校スクールサポートルーム 																																	
8	現事業者の受入型支援事業、訪問型支援事業それぞれの学年別登録者数をお示ください。	<p>令和7年度 事業登録者数 ※令和7年12月末時点</p> <table> <tr> <th>学年</th><th>受入型支援</th><th>訪問型支援</th></tr> <tr><td>小学1年</td><td>0人</td><td>0人</td></tr> <tr><td>小学2年</td><td>0人</td><td>1人</td></tr> <tr><td>小学3年</td><td>3人</td><td>5人</td></tr> <tr><td>小学4年</td><td>3人</td><td>5人</td></tr> <tr><td>小学5年</td><td>2人</td><td>3人</td></tr> <tr><td>小学6年</td><td>6人</td><td>7人</td></tr> <tr><td>中学1年</td><td>14人</td><td>7人</td></tr> <tr><td>中学2年</td><td>6人</td><td>3人</td></tr> <tr><td>中学3年</td><td>10人</td><td>3人</td></tr> <tr><td>計</td><td>44人</td><td>34人</td></tr> </table>	学年	受入型支援	訪問型支援	小学1年	0人	0人	小学2年	0人	1人	小学3年	3人	5人	小学4年	3人	5人	小学5年	2人	3人	小学6年	6人	7人	中学1年	14人	7人	中学2年	6人	3人	中学3年	10人	3人	計	44人	34人
学年	受入型支援	訪問型支援																																	
小学1年	0人	0人																																	
小学2年	0人	1人																																	
小学3年	3人	5人																																	
小学4年	3人	5人																																	
小学5年	2人	3人																																	
小学6年	6人	7人																																	
中学1年	14人	7人																																	
中学2年	6人	3人																																	
中学3年	10人	3人																																	
計	44人	34人																																	
9	現事業者の受入型支援事業、訪問型支援事業それぞれの延べ参加数・延べ実施回数をお示ください。	<p>・令和7年度事業実施状況（令和7年12月末時点）</p> <table> <tr> <th>種別</th><th>利用実人数 (令和7年4月～12月)</th><th>利用延べ人数 (令和7年4月～12月)</th></tr> <tr> <td>通所型支援</td><td>21人</td><td>197人</td></tr> <tr> <td>訪問型支援</td><td>21人</td><td>290人</td></tr> </table> <p>※実施回数ではなく利用人数を集計しています。</p>	種別	利用実人数 (令和7年4月～12月)	利用延べ人数 (令和7年4月～12月)	通所型支援	21人	197人	訪問型支援	21人	290人																								
種別	利用実人数 (令和7年4月～12月)	利用延べ人数 (令和7年4月～12月)																																	
通所型支援	21人	197人																																	
訪問型支援	21人	290人																																	

10	現事業者の受入型支援事業、訪問型支援事業それぞれの実施曜日・時間帯をお示しください。	<p><受入型支援事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育てプラザ 火曜日・木曜日 午後1時30分～午後5時 ・受託事業者指定会場 月曜日・水曜日・金曜日 午前9時～午後4時 <p><訪問型支援事業></p> <p>月曜日～土曜日 午前8時から午後9時の時間帯において調整のうえ実施。</p>
11	現事業者の各会場における登録数に対してのスタッフ配置数をお示しください。	事業利用児童生徒や会場の状況に応じて、必要なスタッフを配置しております。
12	年間実施回数の目安と夏季休暇、冬期休暇時の対応をご教示ください。	仕様書に記載のとおり（4 業務委託の内容）。
13	今年度までの事業成果と今後における課題(未達成事項)をお示しください。	項番3を参照ください。